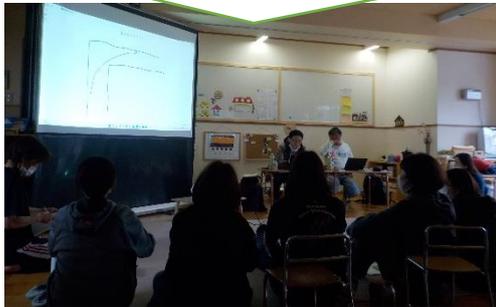


2022年度 せいじゅうじ ようちえん
えんていつうしん1 4月19日
雪解け1番の園庭整備が終わりました。

コロナ感染者数の増加により、今春も園庭研修を職員だけで行う事になりました。全ての遊具をチェックしてもらいましたが、専門家の井上先生・木村先生の二人は「何年も経ってるのに全く傷んでいない！すごい！すごい！」と感動していました。全国で園庭を作っていて、温かい本州ではズブズブに腐っていることもあるそうです。それでも木で作る遊具は、見つけ次第すぐに交換したり直したりするのが良い所。ぶつかって大けがをする硬い材料は、極力使っていないのが聖十字の園庭の特徴です。

木村先生の新しい本を教科書にして、全国の保育環境を学びました。
 「一日の終わりをどう迎えるか?」「やさぐれ感」ゼロの廃材コーナー等



折れた枝や石、ごみなどをきれいに取り除き、遊具周りの土をふかふかに掘り起こしました。



サクランボやすももに手が届くように、新しいステージを制作。

年少のロフトで、板の隙間に薄いおもちゃを入れるのが流行っているのを見つけた先生たち。設計した井上先生に頼んで、それを生かした面白い仕掛けを作ってもらいました。禁止にしないところがステキ。作り直せるのも◎

毎年一回張りなおす滑り台の板。



YouTube 配信のお知らせ

なんだか滑りそう！と年長さんは警戒してたそうです。

毎年3~4回、うちの園庭や保育室の環境を、指導して下さるのが木村歩美先生と井上寿先生です。全国的に第一線で活躍されている超多忙なお二人ですが、聖十字幼稚園の保護者の皆さんと、毎年開いていた研修会を、YouTube 配信用に録画させて頂きました。お時間のある時に、見て、聴いて頂けたら、保育環境と子どもの成長や、聖十字今昔など、ご理解を深めて頂けると思います。ぜひご覧下さい！



←木村先生

井上先生→

一緒に写っているのは大豆生田先生と猪熊先生。園庭研究会・トークライブの様子。

* YouTube にはこの二人は出てきません。

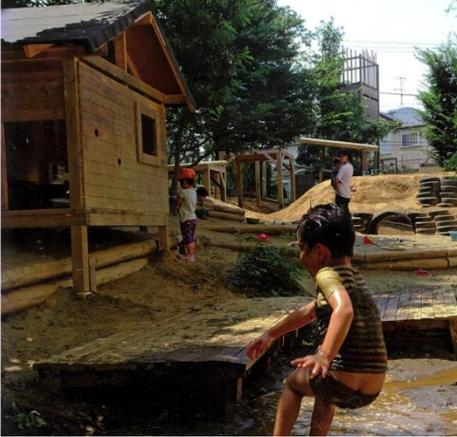


よい本あります

挑戦も安心も大切にする保育へ

子どもが自ら育つ

園庭整備



飛ばう空を！
駆けよう大地を！！



おおぞら教育研究所冊子2022



おおぞら教育研究所冊子2020